

法の日週間中央行事について（実施報告）

- 1 日時 10月1日午後6時開演
- 2 場所 ヤクルトホール（港区東新橋，574席）
- 3 主催 最高裁判所，法務省，最高検察庁，日本弁護士連合会
- 4 演目 ① トークショー（裁判員制度Q & A：60分）
裁判員制度について，一般の代表的な立場から司会が質問し，出演者が回答するという形式で解説
司会 安藤和津
出演者 永井敏雄（東京地裁所長代行判事）
神垣清水（最高検総務部長）
酒井幸（日弁連裁判員制度実施本部副本部長）
大野恒太郎（司法制度改革推進本部事務局次長）
② 映画上映（87分） 「라이어・라이어」
- 5 入場者数
約300人（報道関係者含む，うち一般観衆は269人）
- 6 実施状況（別添写真参照）
 - (1) 司会と出演者によるトークショーは，滞りなく進行した。大学生風の若者や年配の夫婦など広い年齢層の男女が会場に集まり，司会と出演者の話に熱心に耳を傾けていた。
 - (2) 法務省（秘書課広報室，司法法制部，刑事局裁判員制度啓発推進室），最高裁判所，日本弁護士連合会からスタッフとして合計約40名が参加したが，全員が裁判員制度に関する絵柄をプリントしたTシャツを着用し，裁判員制度の周知に努めた。
- 7 マスコミによる取材・報道の状況
 - (1) 取材
フジテレビ，NHK，テレビ朝日，毎日新聞，共同通信，時事通信
 - (2) 報道（いずれも10月2日）
フジテレビ（ニュースJAPAN・午前零時20分～）
NHK（ニュース・午前5時～）
テレビ朝日（やじうまプラス・午前5時50分～）
毎日新聞朝刊（雑記帳）
ほか

会場受付の状況



会場内の状況



前 同



回答者の状況

